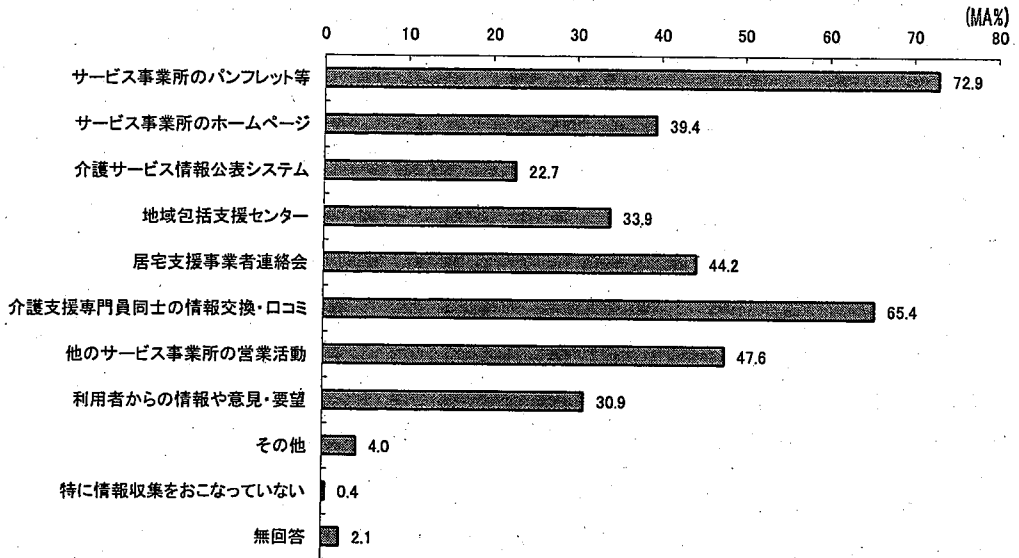


問13 サービス事業所に関する情報はどこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

【図13 サービス事業所に関する情報収集方法】

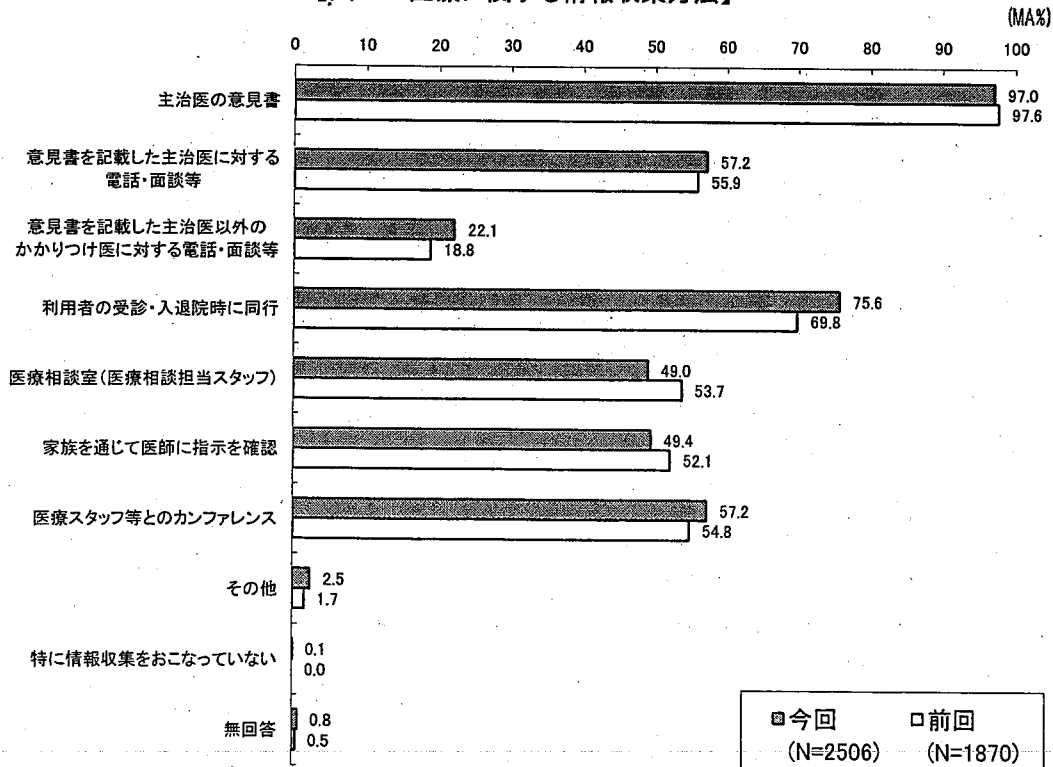


(N=2506)

サービス事業所に関する情報の取得方法をみると、「サービス事業所のパンフレット等」が72.9%で最も多く、次いで「介護支援専門員同士の情報交換・口コミ」が65.4%となっている。(図13)

問14 ケアプランの作成にあたって、医療に関する情報収集をどのようにおこなっていますか。(あてはまるものすべてに○)

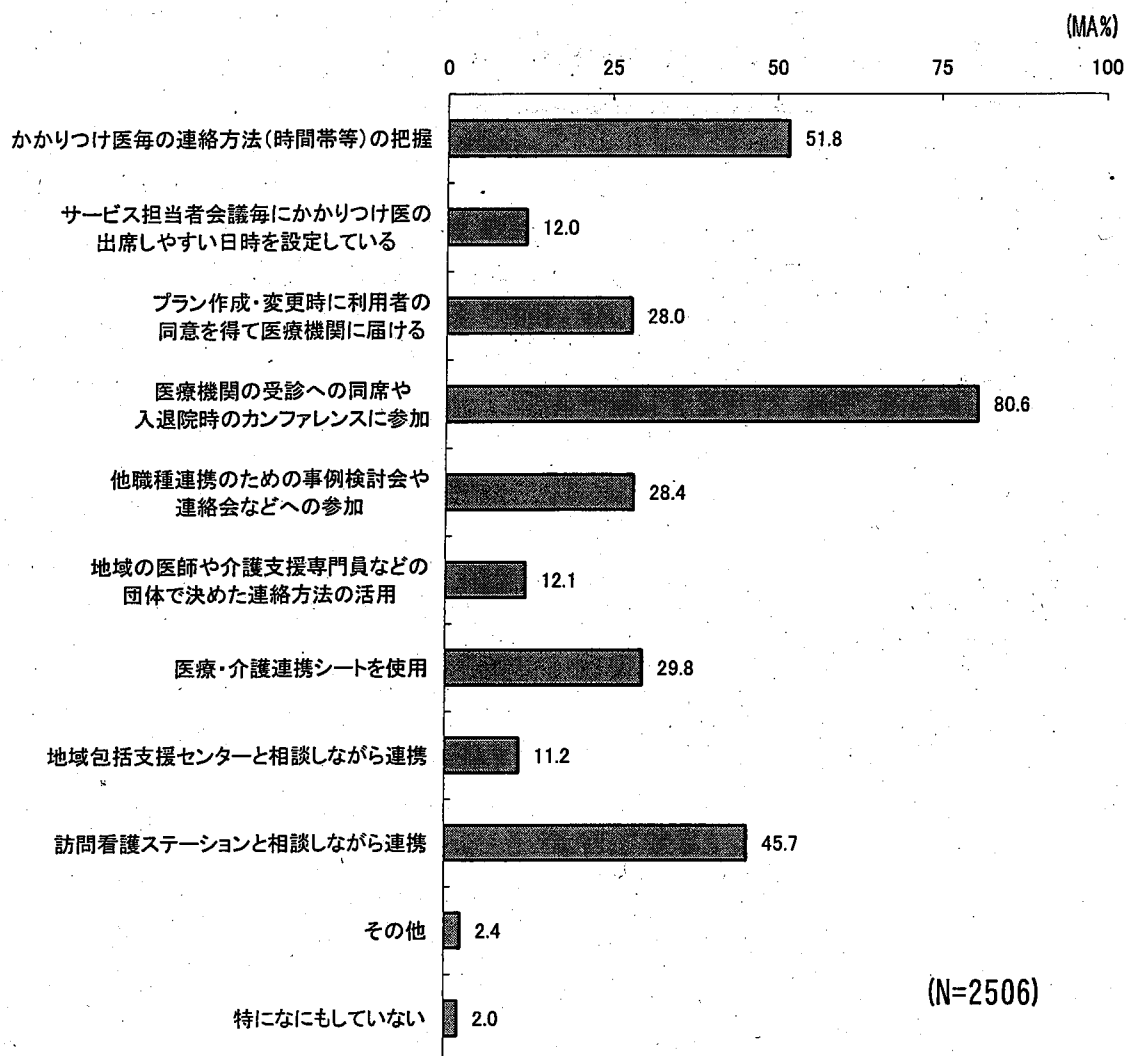
【図14 医療に関する情報収集方法】



医療に関する情報の取得方法をみると、「主治医の意見書」が97.0%で最も多く、次いで「利用者の受診・入院時同行」が75.6%となっている。(図14)

問15 医療機関(かかりつけ医等)と連携するうえでどのような工夫をおこなっていますか。(あてはまるものすべてに○)

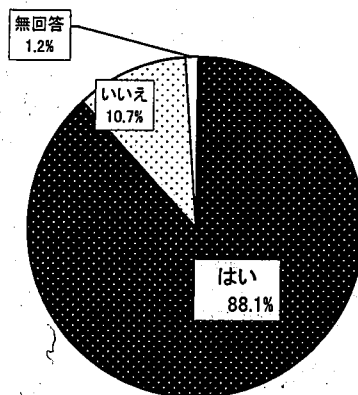
【図15 医療機関との連携するうえでの工夫】



医療機関と連携するうえでの工夫をみると、「医療機関の受診への同席や入退院時のカンファレンスに参加」が80.6%で最も多く、次いで「かかりつけ医毎の連絡方法(時間帯等)の把握」51.8%となっている。(図15)

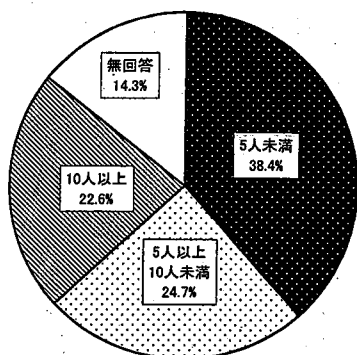
問16 この1年間に病院等に入院する又は病院・介護保険施設等(以下、病院・施設という)を退院・退所する利用者を担当したことがありますか。(〇はひとつ)

【図16-1 病院・施設等を入退所する利用者を担当したことがあるか】



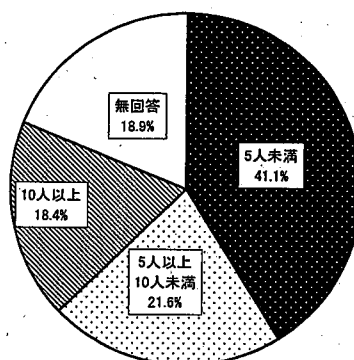
(N=2506)

【図16-2 入院した人】



(N=2207)

【図16-3 退院・退所した人】

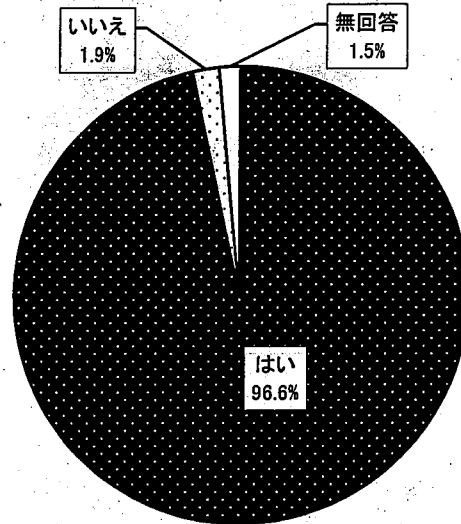


(N=2207)

病院・施設等を入退所する利用者の担当業務内容を見ると、担当した経験の有無では「ある」が88.1%となっており、入院した人及び退院・退所した人は、「5人未満」が最も多い。(図16-1、図16-2、図16-3)

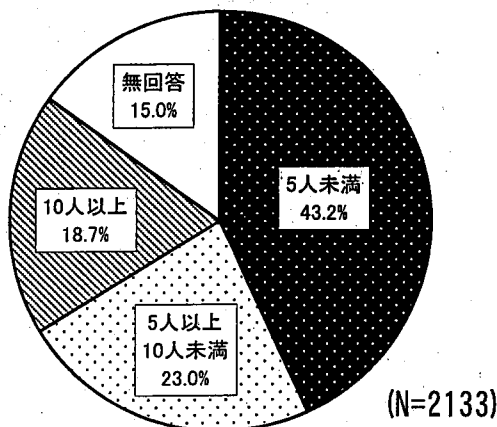
問16-1 問16で「はい」と答えられた方は、入院又は退院・退所する病院・施設と入院時、退院・退所時に連絡をとりましたか。ひとりでも連絡をとった場合は「はい」、まったくとらなかった場合は「いいえ」としてください。

【図16-4 入退所する病院・施設等との連絡について】



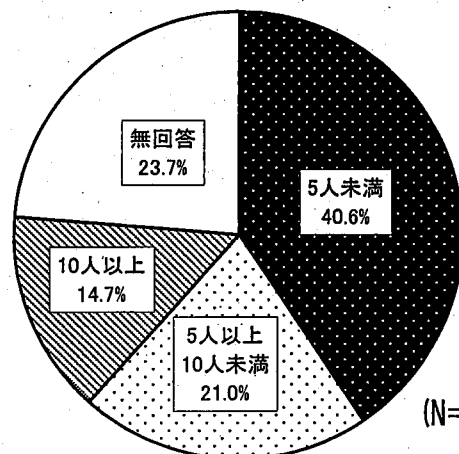
(N=2207)

【図16-5 連絡した人数(入院)】



(N=2133)

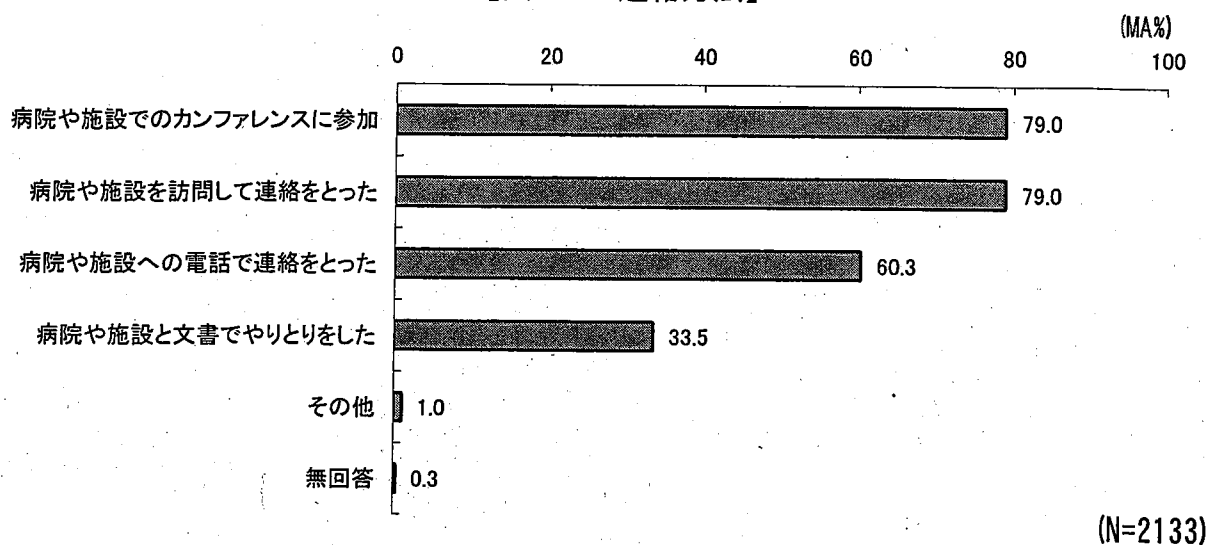
【図16-6 連絡した人数(退院・退所)】



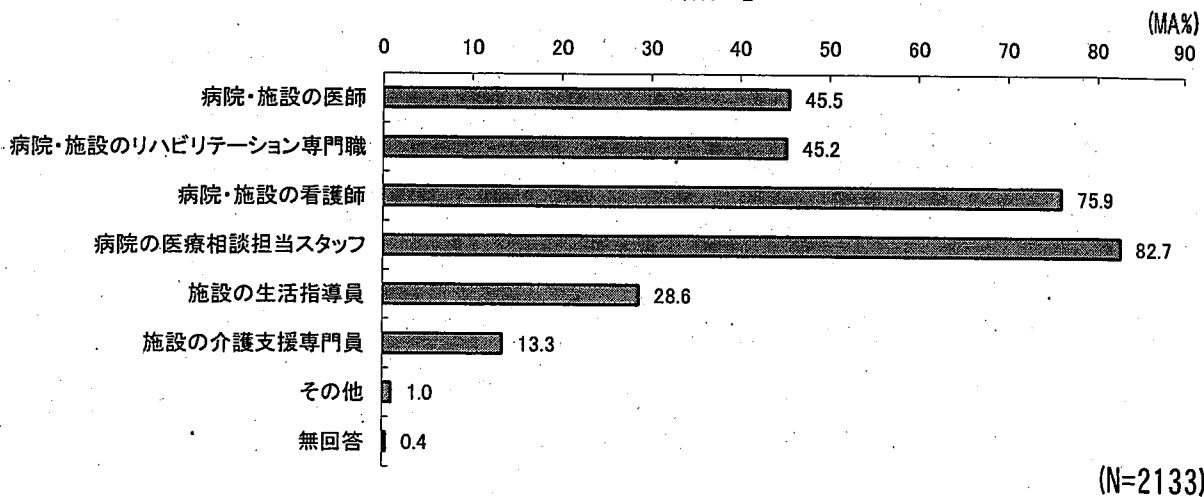
(N=2133)

入退所する病院・施設との連絡内容を見ると、連絡したことの有無では「ある」が96.6%となっており、連絡した人数は、入院、退院・退所では、「5人未満」が最も多い。(図16-4、図16-5、図16-6)

【図16-7 連絡方法】



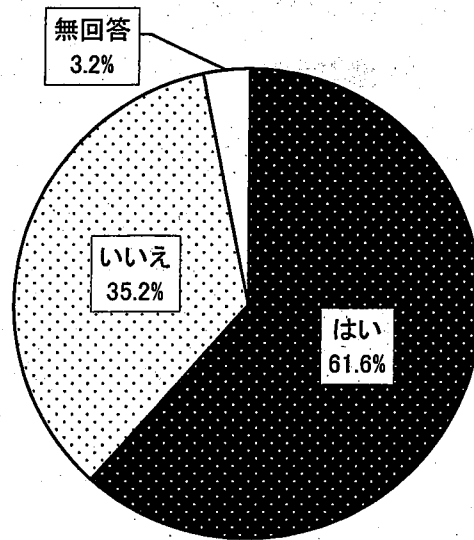
【図16-8 連絡先】



入退所する病院・施設との連絡方法・連絡先をみると、連絡方法では「病院や施設でのカンファレンスに参加」「病院や施設を訪問して連絡をとった」が同率で79.0%となっており、連絡先では「病棟の医療相談担当スタッフ」が82.7%と最も多い。(図16-7、図16-8)

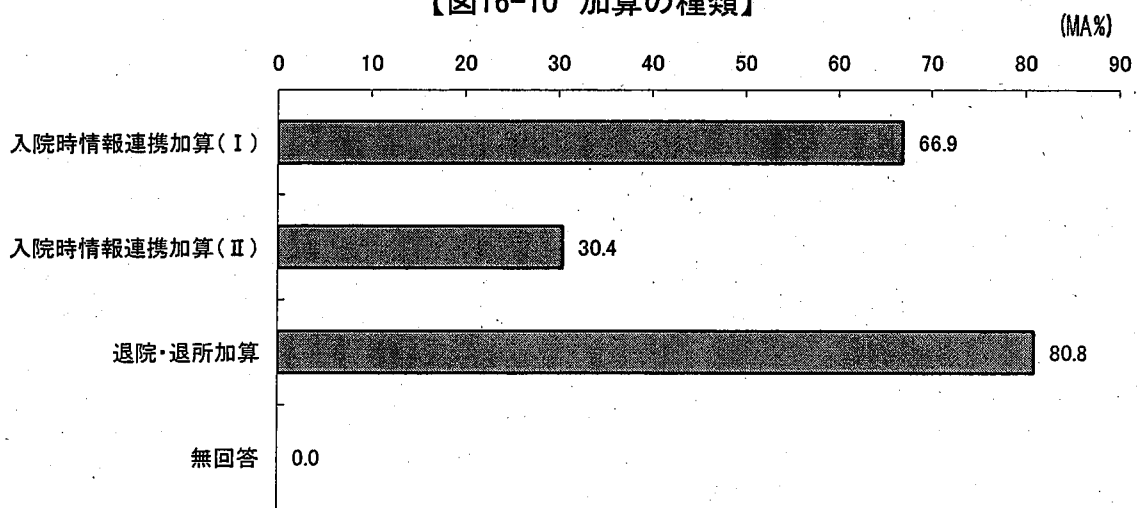
問16-2 問16-1で「はい」と答えられた方は、病院・施設との連携のための加算を請求しましたか。

【図16-9 病院・施設等との連携の加算について】



(N=2133)

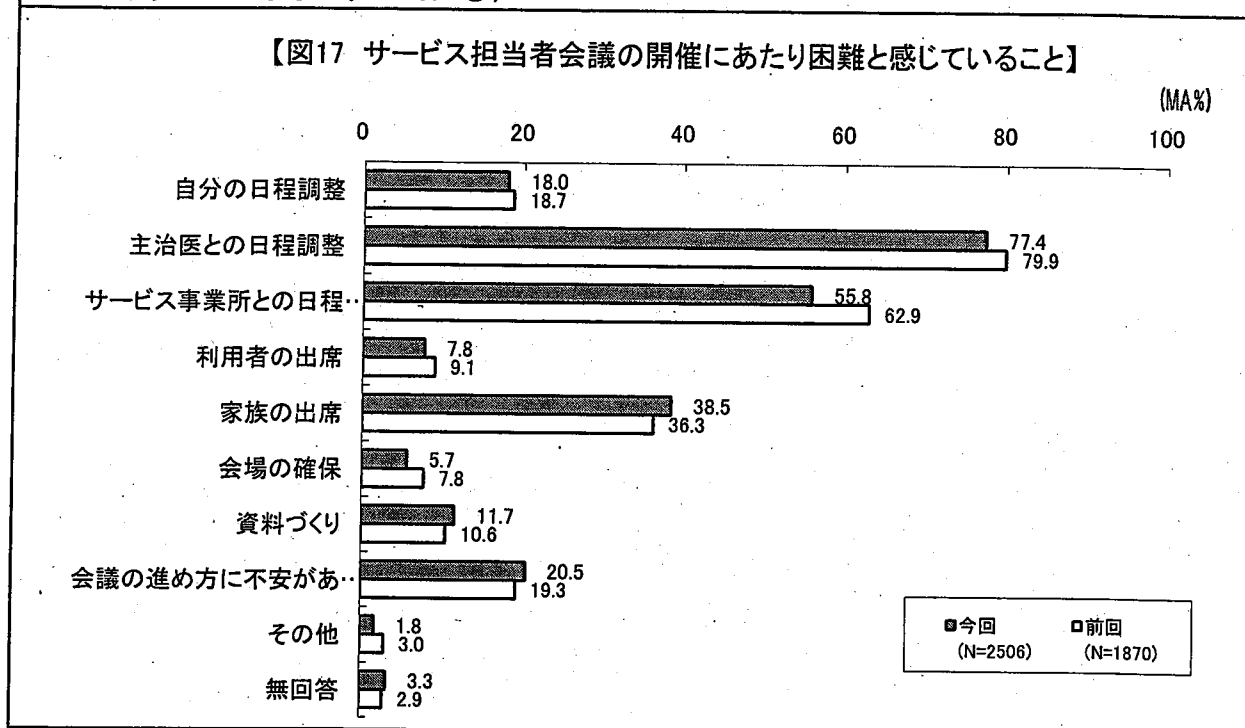
【図16-10 加算の種類】



(N=1314)

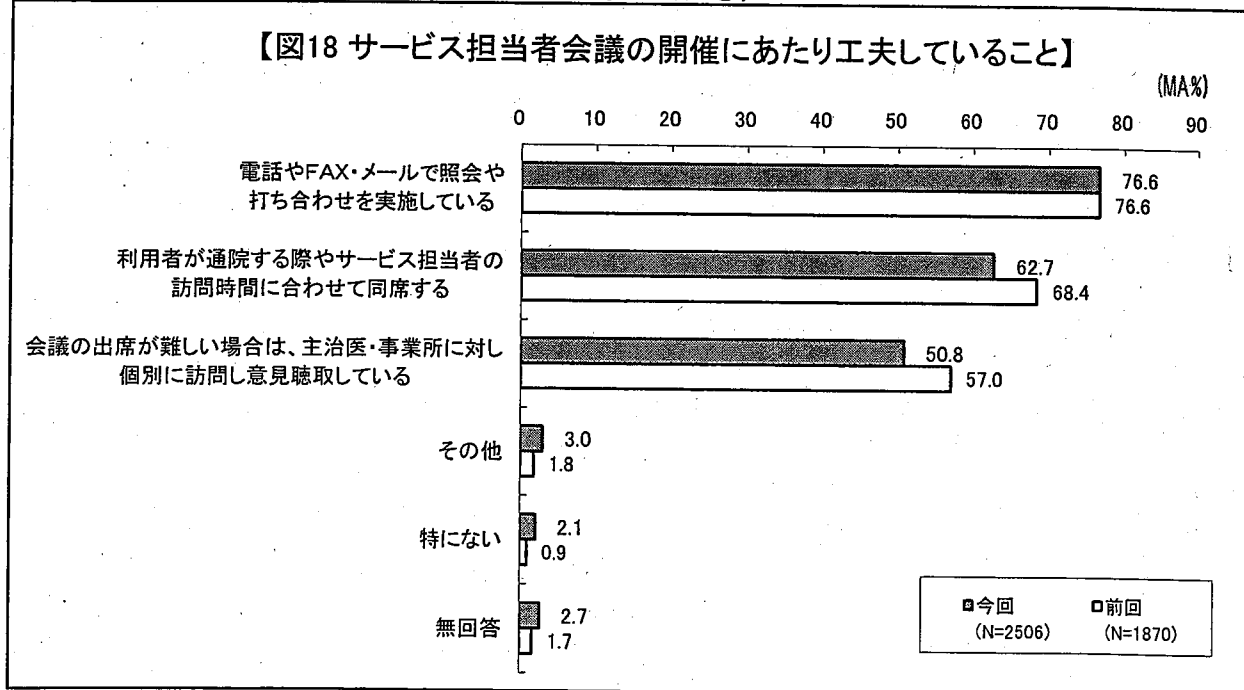
加算請求の実施の有無については、「はい」が61.6%となっている。加算の種類では、「退院・退所加算」が80.8%と最も多い。(図16-9、図16-10)

問17 サービス担当者会議の開催にあたり、困難と感じていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



開催にあたり困難なことは、「主治医との日程調整」が77.4%と最も多く、次いで「サービス事業者との日程調整」が55.8%となっている。(図17)

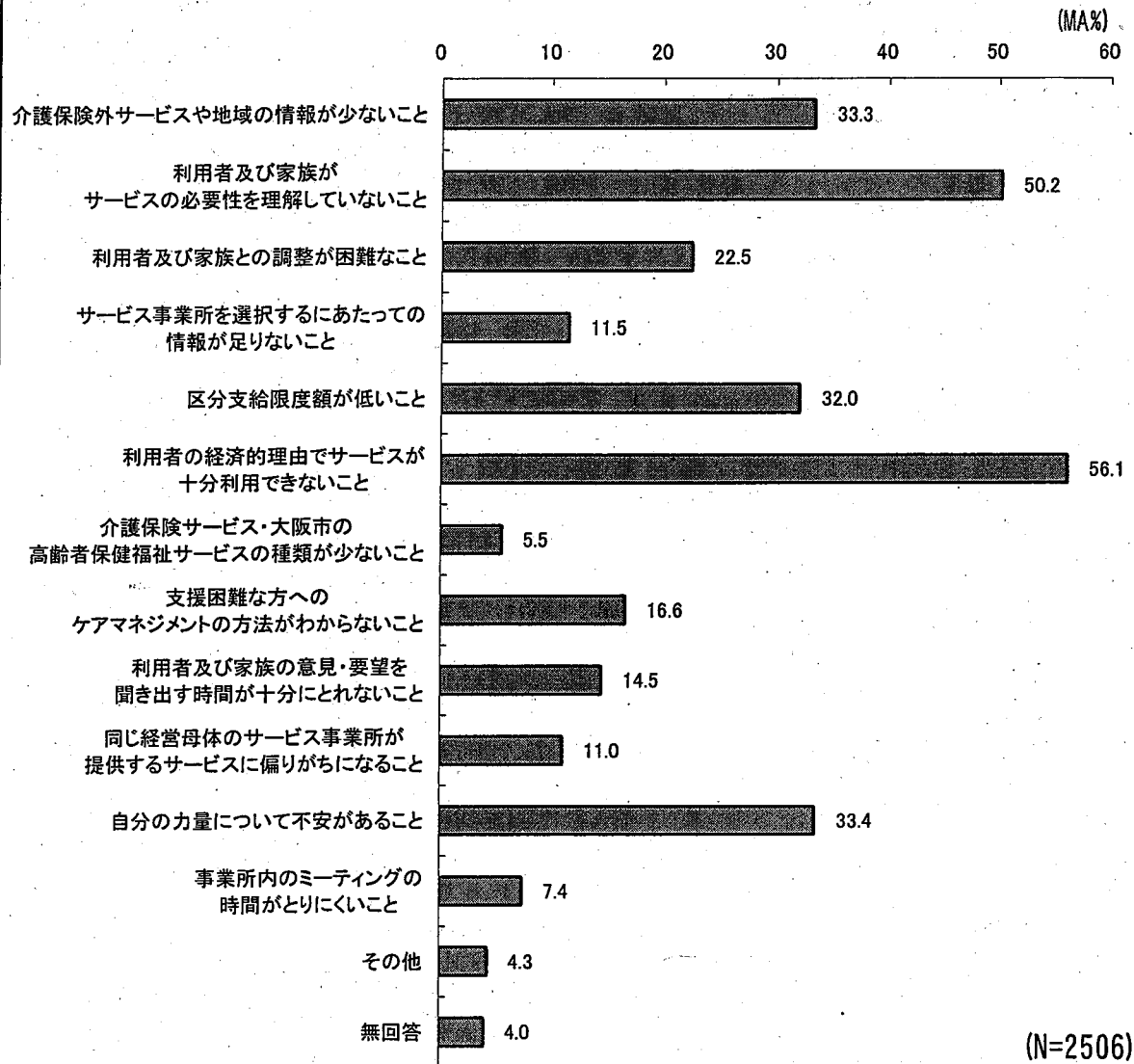
問18 サービス担当者会議の開催にあたり担当者への聴取や調整等で、工夫している点があれば教えてください。(あてはまるものすべてに○)



開催にあたり工夫していることは、「電話やFAX・メールで照会や打ち合わせを実施している」が76.6%と最も多く、次いで「利用者が通院する際やサービス担当者の訪問時間に合わせて同席する」が62.7%となっている。(図18)

問19 ケアプランを作成するにあたって、
課題として考えているのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

【図19 ケアプラン作成にあたり課題と考えていること】

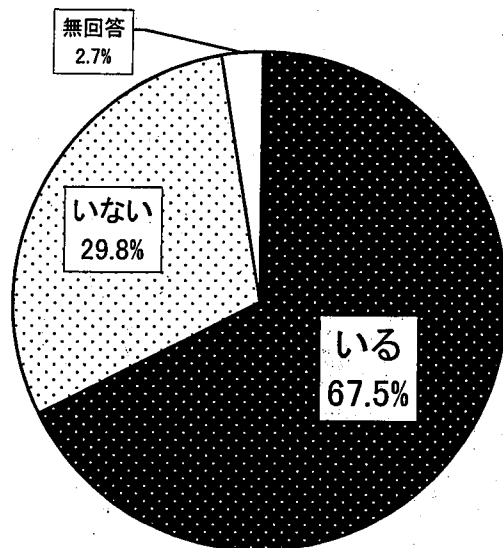


ケアプラン作成にあたっての課題については、「利用者の経済的理由でサービスが十分利用できないこと」が56.1%と最も多く、次いで「利用者及び家族がサービスの必要性を理解していないこと」が、50.2%となっている。(図19)

(4) 支援困難な利用者への対応状況

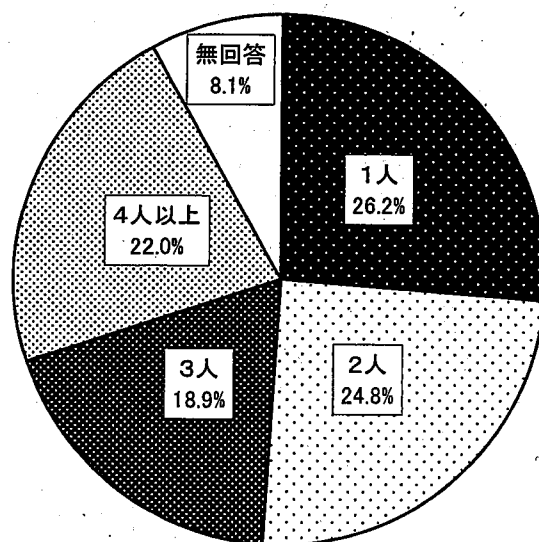
問20 あなたが担当している利用者のなかに、
様々な理由で支援困難な方がいますか。(〇はひとつ)

【図20-1 支援困難な方の有無】



(N=2506)

【図20-2 支援困難者の人数】

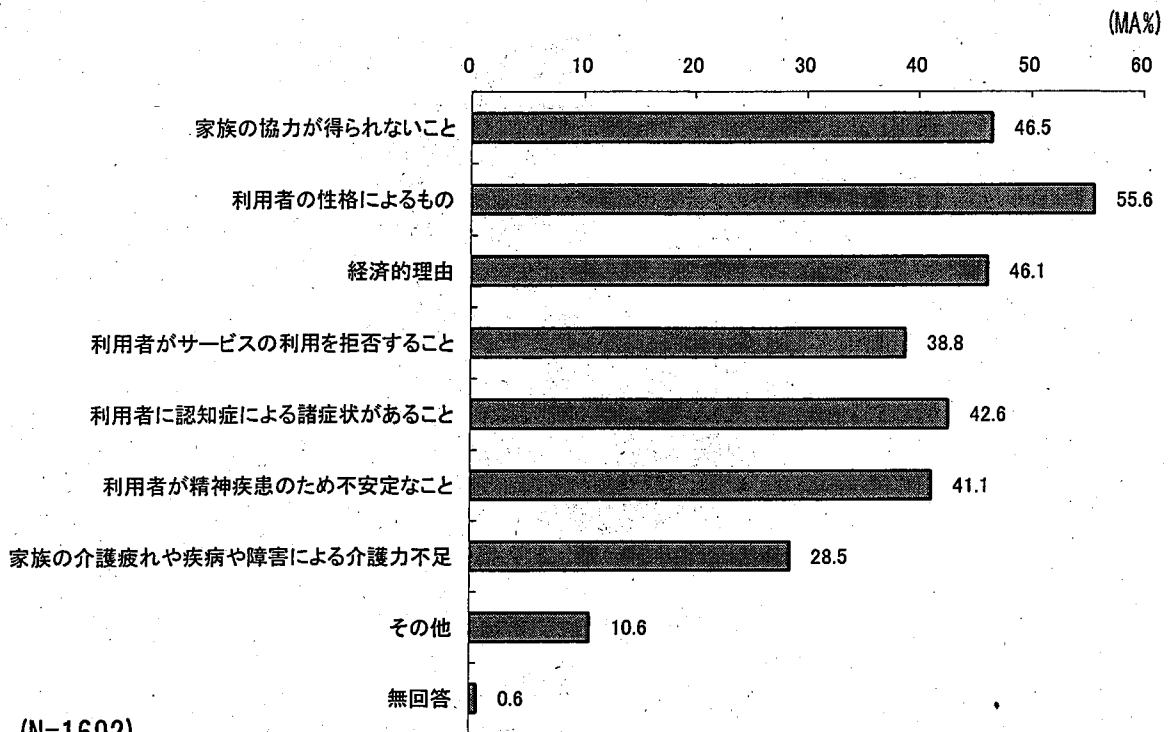


(N=1692)

担当している利用者のうち支援困難な方については、「いる」が67.5%となっている。(図20-1)
担当している支援困難者の人数は、「1人」が26.2%と最も多い。(図20-2)

問21 問20で支援困難な方がいると答えられた方へ
 どのようなことで支援困難となっておりますか。(あてはまるものすべてに○)

【図21 支援困難の内容】

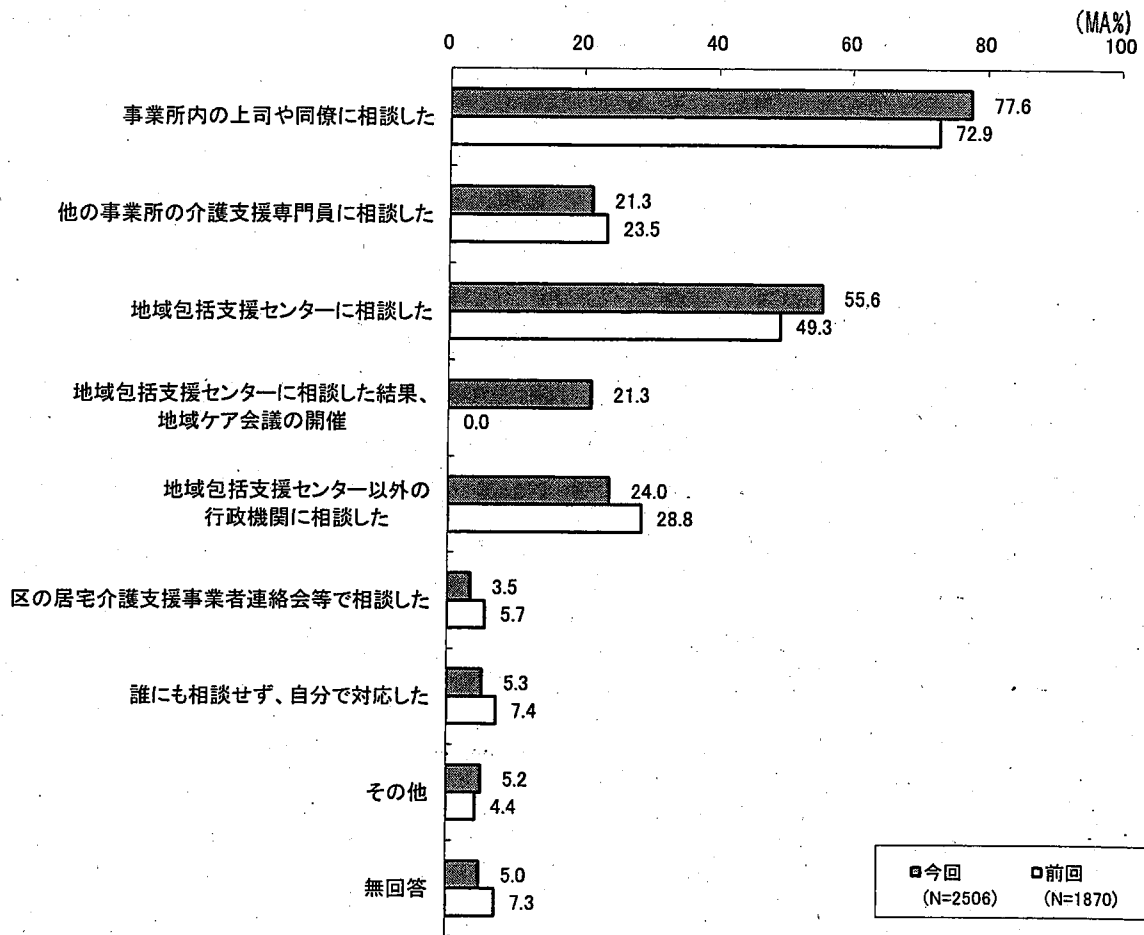


支援困難の内容については、「利用者の性格によるもの」が55.6%と最も多く、次いで、「家族の協力が得られないこと」が46.5%となっている。(図21)

問22 あなたは支援困難事例について

どのように対応してきましたか。(あてはまるものすべてに○)

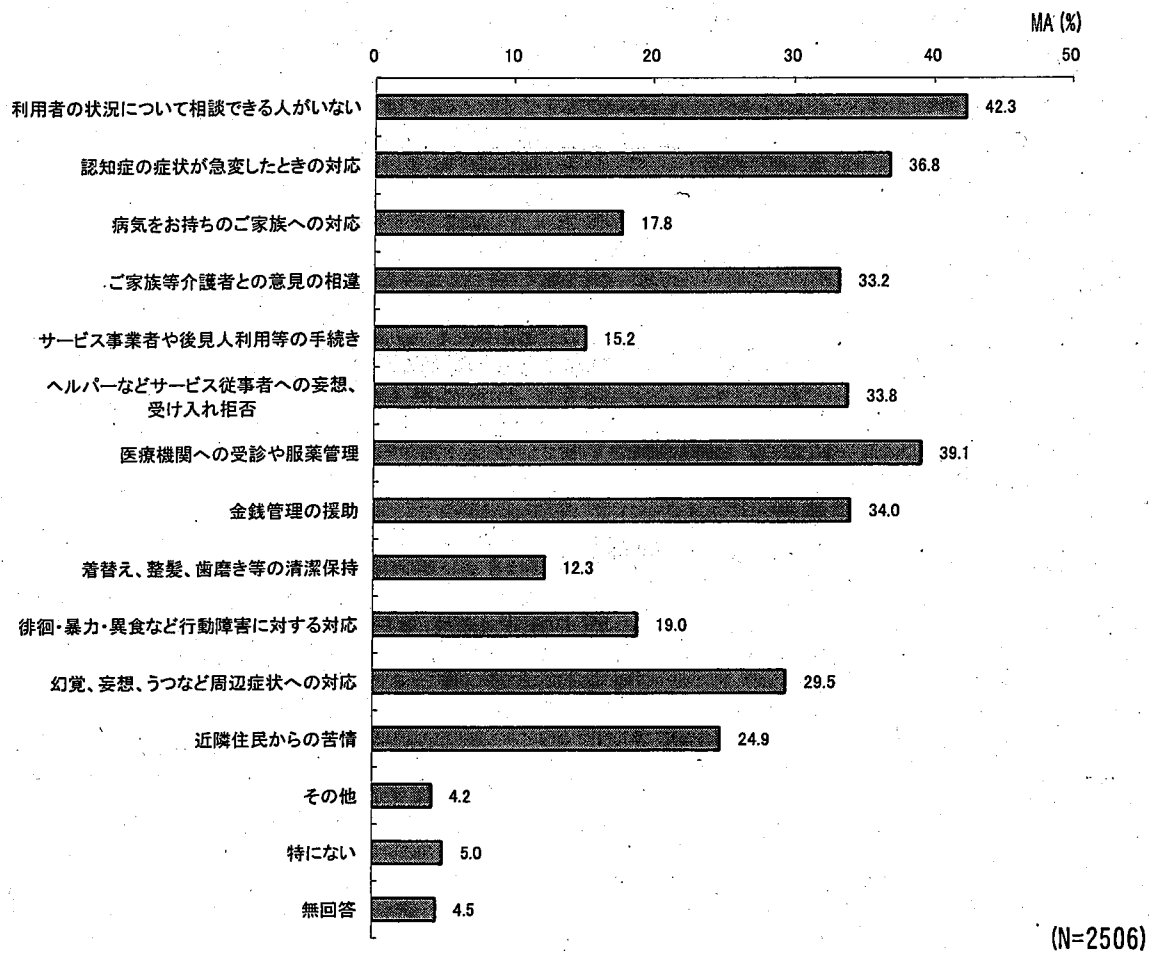
【図22 支援困難事例の対応方法】



支援困難事例の対応方法については、「事業所内の上司や同僚に相談した」が、77.6%で最も多く、次いで、「地域包括支援センターに相談した」が、55.6%となっている。(図22)

問23 担当する認知症高齢者のケアプラン作成にあたって、
特に困難を感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【図23 認知症高齢者のケアプラン作成にあたり困難を感じていること】



認知症高齢者のケアプラン作成にあたり困難を感じていることについては、「利用者の状況について相談できる人がいない」が、42.3%で最も多く、次いで「医療機関への受診や服薬管理」が、39.1%となっている。(図23)